

本資料は2014年11月1日付で技術諮問委員会より提出された報告書に対して、NRRC 所長より出した返信レターを参考までに原子力リスク研究センターにて仮訳したものです。正式なレターは英文版の原文のみとなりますのでご注意ください。

原子力リスク研究センター 技術諮問委員会
一般財団法人 電力中央研究所
〒100-8126 東京都千代田区大手町 1-6-1

ジョン W. ステットカー氏
NRRC 技術諮問委員会 委員長

2014年12月24日

件名：伊方サイトの PRA に用いるモデルの適切性

ジョン W. ステットカー委員長

標記件名に関する 2014 年 11 月 1 日付報告書をご提出頂き、誠にありがとうございます。

私は、貴委員会より頂いた報告書に記載されたいくつかの点に対して、産業界から返信レターが NRRC に対して送付されてくるものと理解しています。もしそうなった場合、産業界からの返信レターも NRRC のウェブサイトに掲載される予定です。

また、私は産業界が PRA 活動を向上させることを目的として、ある種の決定をしたという点についても存じております。

技術諮問委員会、は 2015 年 1 月の会議にて、以上についての報告を受けることになると考えます。

敬具

ジョージ・アポストラキス（本人署名）